



連携支援センター

“縁”たより

湖西であんきに暮ら住まい

第31号
2023年2月

令和5年がスタートしました。まだまだコロナ感染症の対応に苦慮されていることと思います。感染対策をおこないながら、普段と近い生活をしていくことが心身にとっても良いことだと考えます。多職種間で連携しながら、市民が湖西であんきに暮らすことができるように支援していきましょう！！

2023湖西市わたしの道 ～マイエンディングノート～

2023年版エンディングノートが作成されました。
医療や介護が必要となっても本人、家族の状況に応じて生活の場を選択していくことができるよう住民意識の向上を図ることを目的としています。

現在市内の地域包括支援センター（4か所）、市立湖西病院在宅支援室、湖西市役所玄関ラック、高齢者福祉課にて配布しています。

新たにエンディングノートを置いていただける事業所及びエンディングノートを希望される方は連絡いただければと思います。

連絡先： 連携支援センター“縁” ☎ 053-576-4900
担当 松井



在宅医療・介護情報連携ツール「シズケア＊かけはし」 利用促進のご案内

<加入特典>

◎未加入者必見！！6か月間利用料無料☆

利用条件⇒令和5年3月末までに加入（例：2月加入の場合、7月分まで無料）
ぜひ、お得なこの機会に加入をご検討ください。

◎シズケア＊かけはしのみで得られる情報あり！！

R4年度実績：浜名医師会主催の研修会 オンデマンド配信。

◎その他にも利用者情報を共有できる患者情報共有システムやセキュアメール等、色々な機能がついています。

電話では相手とタイミングが合わないこともありますが、この機能を使えば、相手（複数同時可）も時間があるときに共有することが可能です。

既に参加されている事業所の方はより活用を、未参加の事業所の方はご参加をぜひご検討ください。

<加入希望・利用方法 問い合わせ先>

・浜名医師会事務局 ☎053-576-5510

・連携支援センター縁 ☎053-576-4900（水曜定休）



令和4年度第2回湖西市在宅医療・介護多職種連携研修会のお知らせ ＊在宅医療における口腔ケアの必要性＊

共催： 浜名医師会 浜名歯科医師会 浜松市薬剤師会

日 時： 2月15日（水曜日） 19:00～20:30ハイブリッド研修

講 師： 歯科天陽堂マネージャー 柴田 陽加 氏（看護師・歯科衛生士）

※ Web参加の場合は申し込み不要です。

会場参加の場合2月8日（水）までに申し込み書を浜名医師会へFAX（053-576-5540）定員15名



介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 事業所紹介

社会福祉法人や地方自治体が運営する要介護高齢者のための公的な施設で特別養護老人ホームともよばれています。入浴、排泄、食事などの介護や機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行っており、定員が29名以下の施設は「地域密着型介護老人福祉施設」と呼ばれます。原則として65歳以上、要介護3以上の認定を受けた方が対象です。



私たちは住み慣れた地域や自宅で生活を続ける
ためのお役に立ちたいと考えています。

All for smiles of our guests

特別養護老人ホーム 恵翔苑

介護のご相談やサービスについてのお問い合わせはお気軽にご連絡ください。

TEL 053-595-1111 住所 新居町中之郷
FAX 053-595-1115 3636番地21

特別養護老人ホーム 光湖苑

常に介護が必要な方（介護保険の認定を受けた要介護3以上の方、特例を受けた要介護1・2の方）で、自宅での介護が困難になった方の食事、入浴、排泄などの日常生活の介助や機能訓練、健康管理をさせていただきます。

湖西市新所岡崎梅田入会地17-20
Tel : 053-577-4511



これまでも...これから...地域と一緒に

ご自宅での生活が難しくなった要介護3以上の
方がいらっしゃったら、一度お声掛けください。

当施設には、地域の方が多数入所されています。



特別養護老人ホーム 燦光 担当: 山下

TEL053-594-5655

小笠原施設長も新居生まれの新居育ちです。



特別養護老人ホーム 湖西白萩

Smile Communication ~笑顔は相手への思いやり~

浜名湖・湖西連峰・四季の花々
に囲まれた自然豊かな環境で、
利用者様本位の介護を提供。

楽しい行事も充実しています。

電話 573-2000 (相談員まで)



ホームページ



地域密着型特別養護老人ホーム 寿松園

家庭的な雰囲気ですべて個室の快適環境

小規模を活かした手厚い介護を提供!

施設見学など、お気軽にご連絡ください



湖西市岡崎602-1

☎ (053)488-5311

自分らしい暮らしを続けるために。~早めに気づいて「フレイル」予防を~

フレイルとは健康な状態と要介護状態の中間段階のことです。年齢を重ねたことで筋力や心身の活力が低下した状態を指しています。

しかし早めに気づき、生活を見直したり改善したりすることによって進行を遅らせたり、健康な状態に戻ることができます。そして、その予防・改善には①「口腔・栄養」②「身体活動」③「社会参加」が大切です。

①「口腔・栄養」 歯とお口の状態が悪くなり、お口の機能が衰えることを「オーラルフレイル」といいます。オーラルフレイルが続くとかたいものが食べにくくなり、食べこぼしや食事中にむせることがふえてきます。その結果、栄養がとりにくくなり、全身の健康に悪い影響がでます。タンパク質の摂取・バランスの良い食事、歯科口腔の定期的な管理が必要です。

②「身体活動」 楽しく運動、社会活動など。歩こう、筋トレ。

③「社会参加」 就労、余暇活動、ボランティア、社会貢献。お友達とおしゃべりしたり、食事をとることも良い。前向きに社会参加を。

参考 静岡県健康福祉部健康増進課発行

健康は口から元気は食から

連携支援センター「縁」(ゆかり)開設時間 月、火、木、金の9:00~16:00電話 : 053-576-4900(直通)FAX : 053-576-1220

◇関係者の皆様で共有したい情報、知りたい情報がありましたら当センターにご連絡下さい。メール: kourei@city.kosai.lg.jp

編集 連携支援センター「縁」発行 静岡県湖西市役所健康福祉部高齢者福祉課

